

工事成績評定の考査項目別運用表（土木工事）

評定者	評定表	考査項目	細 別（工 種）
検査員	別紙 5-1	2. 施工状況	I. 施工管理
検査員	別紙 5-2-1	3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形 共通工事
検査員	別紙 5-2-2	3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形 機械設備工事
検査員	別紙 5-2-3	3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形 電気設備工事
検査員	別紙 5-3-1	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 コンクリート構造物
検査員	別紙 5-3-2	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 土工事(切土・盛土・築堤等工事)
検査員	別紙 5-3-3	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 護岸・根固・水制工事
検査員	別紙 5-3-4	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 鋼橋工事(RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる。)
検査員	別紙 5-3-5	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 砂防構造物工事及び地すべり防止工事(抑止杭・集水井戸工事を含む。)
検査員	別紙 5-3-6	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 舗装工事
検査員	別紙 5-3-7	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 法面工事
検査員	別紙 5-3-8	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 基礎工事(地盤改良等を含む。)
検査員	別紙 5-3-9	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 コンクリート橋工事(RC及びPCを対象)
検査員	別紙 5-3-10	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 塗装工事
検査員	別紙 5-3-11	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 トンネル工事
検査員	別紙 5-3-12	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 植栽工事
検査員	別紙 5-3-13	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 防護柵(網)、標識、区画線等設置工事
検査員	別紙 5-3-14	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 機械設備工事
検査員	別紙 5-3-15	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 電気設備工事
検査員	別紙 5-3-16	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 プレキャスト製品工事
検査員	別紙 5-3-17	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 浚渫工事
検査員	別紙 5-3-18	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 公園工事(敷地造成・植栽・修景施設・遊具等)
検査員	別紙 5-3-19	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 整地工事
検査員	別紙 5-3-20	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 海岸工事
検査員	別紙 5-3-21	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 港湾築造工事
検査員	別紙 5-3-22	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 林道工事
検査員	別紙 5-3-23	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 鋼製貯水槽等築造工
検査員	別紙 5-3-24	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 修繕工事(橋脚補強、耐震補、落橋防止等)
検査員	別紙 5-3-25	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 電線共同溝工事
検査員	別紙 5-3-26	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 補強土壁
検査員	別紙 5-3-27	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 港湾維持修繕工事(電気・被覆防食工)
検査員	別紙 5-3-28	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 下水道管渠工事
検査員	別紙 5-3-29	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 下水道シールド工事
検査員	別紙 5-3-30	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 下水道再生水管工事
検査員	別紙 5-3-31	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 下水道管更生工事
検査員	別紙 5-3-32	3. 出来形及び出来ばえ	II. 品 質 上記以外の工事又は合併工事
検査員	別紙 5-4	3. 出来形及び出来ばえ	III. 出来ばえ
検査員	別紙 6	8. 修補指示等、9. 総合評価履行確認	
	別図	ばらつきの考え方	

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	1 施工管理	施工管理が適切である	施工管理がほぼ適切である	他の評価に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である	
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 契約約款第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したもとなることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう工事材料を保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事材料の資料の整理及び確認がなされ、管理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 立会確認、段階確認の手続が適時、的確になされていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 建設廃棄物及び建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など、施工に関する独自の工夫が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内の管理基準を作成し管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 雇用者等の雇用形態に応じて、建設業退職金共済、中小企業退職金共済等の制度に加入し、適正に処理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督員がが文書による改善指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">[]</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当事項が60%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <p style="text-align: center;">[]</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>
		<p>該当事項が 90%以上…………… a</p> <p>該当事項が 80%以上90%未満…………… b</p> <p>該当事項が 80%未満…………… c</p>	<p>[] / [] = [] %</p>		<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																			
3. 出来形及び出来ばえ	I 出来形 共通工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。																				
		<p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。</p>	<p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。</p>	<p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。</p>	<p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の2項目以上が該当する。</p>	<p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a~b'に該当しない。</p>	<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第31条第1項、第32条第2項に基づき破壊検査を行った。</p>	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <p>上記該当事項があれば・・・ d</p>	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <p>上記該当事項があれば・・・ e</p>																	
		<p>[評価対象項目]</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px;"><input type="checkbox"/></td> <td>出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。</td> <td style="width: 350px; border: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>社内の管理基準に基づき適正に管理していることが確認できる。</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>不可視部分の出来形が写真で確認できる。</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>写真管理基準の管理項目を満足している。</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>その他理由:</td> <td style="border: 1px solid black;"></td> </tr> </table>						<input type="checkbox"/>	出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。		<input type="checkbox"/>	社内の管理基準に基づき適正に管理していることが確認できる。		<input type="checkbox"/>	不可視部分の出来形が写真で確認できる。		<input type="checkbox"/>	写真管理基準の管理項目を満足している。		<input type="checkbox"/>	出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。		<input type="checkbox"/>	その他理由:			
<input type="checkbox"/>	出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。																										
<input type="checkbox"/>	社内の管理基準に基づき適正に管理していることが確認できる。																										
<input type="checkbox"/>	不可視部分の出来形が写真で確認できる。																										
<input type="checkbox"/>	写真管理基準の管理項目を満足している。																										
<input type="checkbox"/>	出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。																										
<input type="checkbox"/>	その他理由:																										
		<p>① 出来形の評定は、工事全般を通したものとす。</p> <p>② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。</p> <p>③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。</p> <p>④ ばらつきの考え方は別図参照。</p> <p>⑤ 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする</p>																									

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I 出来形 機械設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまもっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまもっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>						
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>					<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p> <p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第31条第1項、第32条第2項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>	
		<p>□ / □ = □ %</p>					<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	
		<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>						

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ	I 出来形 電気設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である		
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書通り施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 配管及び配線が、設計図書又は承諾図書通りに敷設していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 測定機器のキャリブレーションを、定期的の実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>					<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>_____</p> <p>上記該当事項があれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第31条第1項、第32条第2項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>_____</p> <p>上記該当事項があれば・・・e</p>	
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>					<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>			
		<p>_____ / _____ = _____ %</p>							<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e				
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 コンクリート構造物工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である				
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設時に必要な供試体を採取し、強度、スランプ、空気量等が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設までに錆、泥、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる</p> <p><input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶり確保していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い、(進行性のクラックで無く、発生したクラックに対しては有識者の意見に基づく適切な処置を行っている。)</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>					<p><input type="checkbox"/> 進行性又は有害なクラックがあり無処置である。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>1項目でも該当があれば・・・d</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 進行性又は有害なクラックがあり、無処置である。(影響が特に重大な場合)</p> <p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>1項目でも該当があれば・・・e</p>			
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>					<p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> %</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 土工事(切土・盛土・築堤等工事)	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>							
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>
		<p><input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> / <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> = <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> %</p>					<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e			
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 護岸・根固・水制工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である			
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 裏込材及び馴染めコンクリートの締固めを、空隙が生じないように十分に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しが無いよう行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合及び養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 指定材料の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工にあたって、床堀箇所の湧水及び滯水等は、排除して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。(進行性のクラックで無く、発生したクラックに対しては有識者の意見に基づく適切な処置を行っている。)</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>					<p><input type="checkbox"/> 進行性又は有害なクラックがあり無処置である。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>1項目でも該当があれば・・・d</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 進行性又は有害なクラックがあり、無処置である。(影響が特に重大な場合)</p> <p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>1項目でも該当があれば・・・e</p>		
		<p>該当項目が90%以上..... a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が60%未満..... c</p>					<p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> %</p>			<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 鋼橋工事(RC床版工事はコンクリート構造物に準じる。)	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【工場製作関係】</p> <p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 鋼材の種類を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 素地調整を行う場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p>【架設関係】</p> <p><input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチップング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有して確認していることが確認できる。</p> </div>						<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・d	<input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e
							<input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満 上記該当あれば・・・d	

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II品 質 鋼橋工事(RC床版工事はコンクリート構造物に準じる。) 【架設関係】	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由：				<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto;"></div>			
		該当項目が 90%以上..... a 該当項目が 80%以上90%未満..... a' 該当項目が 70%以上80%未満..... b 該当項目が 60%以上70%未満..... b' 該当項目が 60%未満..... c		$\frac{\square}{\square} = \square\%$			① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。		

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II 品 質 砂防構造物工事及び地すべり防止工事(抑止杭・集水井戸工事を含む。)	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
	<p>【共通】</p> <p>□ コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認でコンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p>□ 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>□ 運搬時間、打設時の投入高さ、凝固時のバイブレータの機種及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p>□ コンクリートの圧縮強度を管理しており、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っている。</p> <p>□ 地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。</p> <p>□ 鉄筋及び鋼材の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p>□ 有害なクラックが無い。(進行性のクラックで無く、発生したクラックに対しては有識者の意見に基づく適切な処置を行っている。)</p> <p>□ その他理由:</p> <p>□ その他理由:</p> <p>【砂防構造物工事に適用】</p> <p>□ コンクリート打設まで鏽、泥、油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p>□ 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の様を満足していることが確認できる。</p> <p>□ 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。</p> <p>□ アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>□ ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。</p> <p>□ ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。</p> <p>□ その他理由:</p> <p>□ その他理由:</p>						<p>□ 進行性又は有害なクラックがあり無処置である。</p> <p>□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>1項目でも該当があれば・・・d</p>	<p>□ 進行性又は有害なクラックがあり、無処置である。(影響が特に重大な場合)</p> <p>□ 高松市工事請負契約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>1項目でも該当があれば・・・e</p>
							<p>□ 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 砂防構造物工事及び地すべり防止工事(抑止杭・集水井戸工事を含む。) 【地すべり防止工事(抑止杭・集水井戸工事を含む。)]	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である																
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工していることが確認できる</p> <p><input type="checkbox"/> 集・排水ボーリング工の方向及び角度が、適正となるように施工上の配慮をしていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> </div>																						
		<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <table style="border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">該当項目が 90%以上.....</td> <td style="padding: 2px;">a</td> <td style="width: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">該当項目が 80%以上90%未満.....</td> <td style="padding: 2px;">a'</td> <td style="width: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">該当項目が 70%以上80%未満.....</td> <td style="padding: 2px;">b</td> <td style="width: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">該当項目が 60%以上70%未満.....</td> <td style="padding: 2px;">b'</td> <td style="width: 20px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">該当項目が 60%未満.....</td> <td style="padding: 2px;">c</td> <td style="width: 20px;"></td> </tr> </table> <div style="margin: 0 10px;"> <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> / <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> = <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> % </div> </div>						該当項目が 90%以上.....	a		該当項目が 80%以上90%未満.....	a'		該当項目が 70%以上80%未満.....	b		該当項目が 60%以上70%未満.....	b'		該当項目が 60%未満.....	c			
該当項目が 90%以上.....	a																							
該当項目が 80%以上90%未満.....	a'																							
該当項目が 70%以上80%未満.....	b																							
該当項目が 60%以上70%未満.....	b'																							
該当項目が 60%未満.....	c																							
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>																						

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 舗装工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
	【路床・路盤工関係】	<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・d	<input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e
	【アスファルト舗装工関係】	<input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト乳剤が設計図書の規定どおり適正に散布されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト乳剤について、品質証明書が施工前に提出され、また製造後60日を経過した材料を使用していないことが確認できる。 その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/>					<input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満 上記該当あれば・・・d	

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e										
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 舗装工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である										
	【コンクリート舗装工関係】	<p>[評価対象項目]</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="width: 150px;"> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> チェアー及びタイヤを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他理由: <input type="checkbox"/> その他理由: </div> <div style="width: 350px; border: 1px solid black; margin-left: 10px;"> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="height: 20px;"></td></tr> </table> </div> </div>																
		<p> 該当項目が 90%以上..... a 該当項目が 80%以上90%未満..... a' 該当項目が 70%以上80%未満..... b 該当項目が 60%以上70%未満..... b' 該当項目が 60%未満..... c </p> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 15px; margin-right: 5px;"></div> <div style="margin: 0 5px;">/</div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 15px; margin-right: 5px;"></div> <div style="margin: 0 5px;">=</div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 15px; margin-right: 5px;"></div> <div style="margin: 0 5px;">%</div> </div>																
		<p> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。 </p>																

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 法面工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
	<p>【共通】</p> <p>【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】</p> <p>【コンクリート又はモルタル吹付工関係】</p>	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法砕工、コンクリート又はモルタル吹付工関係)</p> <p><input type="checkbox"/> 施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 法面工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
	【コンクリート又はモルタル吹付工関係】 【現場打法枠工関係 (プレキャスト法枠工含む)】	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 枠内に空隙が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 層間にはく離が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由：						
		該当項目が 90%以上..... a 該当項目が 80%以上90%未満..... a' 該当項目が 70%以上80%未満..... b 該当項目が 60%以上70%未満..... b' 該当項目が 60%未満..... c					$\frac{\square}{\square} = \square\%$ ① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。	

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 基礎工工事(地盤改良等を含む。)	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
	【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒、現場打、深基礎等)】	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 配筋、スパーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> </div>					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・d	<input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e
	【地盤改良関係】						<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> </div>	
		該当項目が 90%以上..... a 該当項目が 80%以上90%未満..... a' 該当項目が 70%以上80%未満..... b 該当項目が 60%以上70%未満..... b' 該当項目が 60%未満..... c						

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 コンクリート橋工事(RC及びPCを対象。)	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		<p>[評価対象項目]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(兼中及び替中コンクリート等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理して、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設までに錆、泥、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶり確保していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> プレベーム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い、(進行性のクラックで無く、発生したクラックに対しては有識者の意見に基づく適切な処置を行っている。)</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; min-height: 200px;"></div> </div>					<p><input type="checkbox"/> 進行性又は有害なクラックがあり無処置である。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>1項目でも該当があれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 進行性又は有害なクラックがあり、無処置である。(影響が特に重大な場合)</p> <p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>1項目でも該当があれば・・・e</p>	
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>					<p style="text-align: center;"> <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> / <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> = <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> % </p> <p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		
		<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>							

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 塗装工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>						
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>						
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> % </div>						
		<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>						
							<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>
							<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 トンネル工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		<p>[評価対象項目]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設方法及び締め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの配合及びロックボルトの種別、規格が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋、鉄網の品質が証明書類で確認でき、保管管理についても適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に定められた岩区分(支保工パターン含む)の境界を確認して施工を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 坑内観察調査などについて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 計測管理を日々行っており、その結果に基づいた施工を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm以上重ね合わせて施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの施工にあたって、浮石等を除いた後に、吹付コンクリートの一層の厚さが15cm以下で地山と密着するよう施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 吹付コンクリートを打継ぎする場合は、吹付完了面を清掃した上、湿潤状態で施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ロックボルトの定着長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 防水工に防水シートを使用する場合は、ロックボルト等の突起物にモルタルや保護マット等で防護対策を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 逆巻きの場合において、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継ぎが同一線上で施工していないことが確認できる</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; min-height: 200px;"></div> </div>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>
		<p>該当項目が 90%以上…………… a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満…………… a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満…………… b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満…………… b'</p> <p>該当項目が 60%未満…………… c</p>					<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	
		<p>□ / □ = □ %</p>						
		<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>						

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 植栽工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 土壌硬度試験及び土壌試験(PH)を実施し、施工に反映していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がいけないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>							
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>
		<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>							
		<p style="text-align: center;"> <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> / <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> = <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> % </p>							
		<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 防護柵(網)、標識、区画線等設置工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		<p>[評価対象項目]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して、施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシナーの使用量が、10%以下であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって 設置路面の水分、泥、砂じん及びゴミを取り除いて行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; min-height: 200px;"></div> </div>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>					<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	
		<p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> %</p>						
		<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>						

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e				
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 機械設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である				
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)の内容が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置し、操作性にすぐれていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 小配管、電気配線・配管が、承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 完成図書(取扱説明書)に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> </div>							<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>	
		<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>										
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>					<p style="text-align: center;"> <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> / <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> = <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> % </p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>					

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 電気設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である		
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 製作着事前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の結果が、品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が、設計図書を満足し、成績書にまとめていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで性能を保証していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>	
		<p>該当項目が 90%以上…………… a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満…………… a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満…………… b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満…………… b'</p> <p>該当項目が 60%未満…………… c</p>					<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>			
		<p style="text-align: center;"> <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> / <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> = <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> % </p>								
		<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>								

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 プレキャスト製品設置 工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 工事着手前に使用材料の品質証明書・試験成績表を提出し、材料確認を受けてから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 基礎基面が平滑に仕上がっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 基礎工が設計書のとおり施工されているとともに本体との密着が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 目地処理が付着、水密性を保つように施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 製品に有害なひび割れ等の損傷や補修痕がないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 中心線の通りが良いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 製品のかみ合わせ、又は連結等が適切に施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 目地間隔が大きく開く場合は補強していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 二次製品の保管、吊り込み、据付け等に十分注意を払っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>	
		<p>該当項目が 90%以上…………… a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満…………… a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満…………… b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満…………… b'</p> <p>該当項目が 60%未満…………… c</p>					<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		
		<p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> %</p>					<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e							
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 浚渫工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である							
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 設計断面までの浚渫状況を確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 作業時に既設構造物に影響を与えていないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 浚渫土砂受入れ地に搬出する際、漏出等していないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 仮置場は、土砂が流出しない構造となっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 水切り、山土との混合は適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>				<table border="1" style="width: 100%; height: 100px;"> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>									
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>				<p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> %</p>									
		<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>							
						<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>									

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II品 質 公園工事(敷地造成・ 植栽・修景施設・遊具 等)	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
	【敷地造成】	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 伐開、撤去等が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 雨水による流出、崩壊が起これないように排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 残材、転石を除去し、不陸のない仕上がりになっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土壌硬度試験及び土壌試験(PH)を実施し、施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 活着管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく、保護養生が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のあるものは除去されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れが行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないように、また、均一に施肥されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り、植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石積等は設計意図を反映されたものになっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石積のの特徴が反映された積み方になっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度、安定性、美観に配慮されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく規格、材質、仕上がりになっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 遊具等の製作、組立、建て込みについては安全性を重視して施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建て込みについては計画設置高に注意し、ひずみ、ゆがみ、振れないよう固定されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建て込み後、監督員の確認を受けた後基礎固めを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由： 該当項目が 90%以上・…………… a 該当項目が 80%以上90%未満・…………… a' 該当項目が 70%以上80%未満・…………… b 該当項目が 60%以上70%未満・…………… b' 該当項目が 60%未満・…………… c					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当であれば・・・d	<input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約書第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e
	【植栽(芝付けを含む。)】						<input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満 上記該当であれば・・・d	
	【修景施設】							
【遊具等】								
	【共通】							

- / = %
- ① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。
 - ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。
 - ③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e											
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 整地工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である											
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 平坦性が確保できていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 石等が混在していないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計厚が確保できていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 耕運が十分できていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 締固めが適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 排水対策が工夫されていることが確認できる。(雨水による崩壊が起こらないように)</p> <p><input type="checkbox"/> 施工面が滑らかに仕上げられていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>				<table border="1" style="width: 100%; height: 100px;"> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>												<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>
		<p>該当項目が 90%以上…………… a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満…………… a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満…………… b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満…………… b'</p> <p>該当項目が 60%未満…………… c</p>				<p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> %</p>		<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>											
		<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>																	

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 海岸工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である		
		<p>[評価対象項目]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 運搬、打設、締め固めが、気象条件に適しており、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートブロックの転置及び仮置にあたって、強度確認を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 転倒や崩壊等が無いようコンクリートブロックの仮置を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 捨石基礎の均し面を平坦に仕上げていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事期間中、1日1回は潮位観測を実施して記録していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 台風などの異常気象に備えて施工前に避難場所の確保及び逃避設備の対策を講じていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; height: 150px;"></div> </div>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>	
							<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>			
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>					<p style="text-align: center;"> <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> / <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> = <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> % </p>			
		<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>								

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 港湾築造工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
	<p>【共通】</p> <p>【浚渫・床掘関係】</p>	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 既設構造物に影響のないよう十分検討して施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 航行船舶に影響のないよう十分検討して施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料等の品質に異常値が想定される場合、品質確認に必要な試験等が行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 気象・海象を十分調査して施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に定められた施工上の注意事項が守られていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 作業船が十分管理下におかれ、統率されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> 土砂処分における運輸途中で漏出がないように施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に定められた施工上の注意事項が守られていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 潮位及び潮流、波浪等の状況を十分把握して施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 土質改良を適切に行っていることが記録で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 土捨場土量に制約がある場合、適切な土量で、許容範囲に精度良く平坦に仕上がっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 土捨場に制約がなく、深掘しても周辺構造物に影響がない場合、今後の埋没も考慮し、深く平坦に仕上がっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 土質に対して、適正な船舶、機械を使用し、周辺環境への影響を最小限に抑えている。(大型船による施工で、作業日数短縮等も含む)</p> <p><input type="checkbox"/> 浚渫・床掘時に濁り防止に十分注意して、漏出がないように施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 浚渫工又は床掘工において、作業現場の土質条件、海象条件、周辺海域の利用状況等を考慮して、効率的作業が可能な作業船を選定していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 土砂運搬において、施工の効率、周辺海域の利用状況を考慮して、土砂の運搬経路を決定していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 床掘工において、底面、法面の施工で出来形の許容範囲を超えた場合、置換材と同等以上の材料で埋め戻しを行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 置換材の規格・品質が試験成績表等(現物照合を含む)で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 砲弾等の爆発物が発見された場合、関係機関への報告が速やかになされていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 港湾築造工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
	【地盤改良関係】	<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 改良材料の管理記録が整理され、品質管理を適切に行っていることが記録で確認でき、設計図書仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 浮泥を巻き込まないよう置換材を投入していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> サンドレーン・砕石レーン、サンドコンパクションパイル及びびロードコンパクションが連続した一様な形状・品質に施工されていることが打込記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> ベーハートレーンが計画深度まで破損なく正常に形成されていることが打込記録等により確認できるとともに、打設を完了したベーハートレーンの頭部が保護され、排水効果が維持されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 深層混合処理の打込記録等から、設計図書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 前記以外の改良工法について、記録から設計図書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛上り土の状況確認及び管理を適切に行っていることが記録で確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石、被覆石等の石材は、扁平細長でなく、風化凍壊の恐れのないものが使用されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工面から浮泥等の品質の害となるものを除去してから施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> マットの施工が平滑に仕上げられていることが記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石、被覆及び根固め石の施工が平滑に仕上げられていることが記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> 捨石、被覆石など材料の規格・品質が試験成績表等(現物照合を含む)で確認できる。 <input type="checkbox"/> マットが破損なく所定の幅で重ね合わせられていることが写真記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石、被覆及び根固め石がゆるみのないよう堅固に施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込めが既設構造物及び防砂目地の破損がなく施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> 鋼材の規格・数量がミルシート等(現物照合を含む)で確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材の保管にあたり、変形及び塗覆面に損傷を与えないよう、適切に処置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭及び矢板に損傷及び修補痕がなく施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭及び矢板の打止めの施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 腹起し材を全長にわたり規定の水平高さに取り付け、ボルトで十分締め付け矢板壁に密着させていることが確認できる。							
	【マット、捨石及び均し関係】								
	【本体：杭及び矢板、控工関係】								

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 港湾築造工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		[評価対象項目]							
	【本体：杭及び矢板、 控工関係】	<input type="checkbox"/>	タイロッドは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	溶接及び切断の品質管理に関して設計図書の様を満足している。						
	【本体：ケーソン据付、 ブロック据付関係】	<input type="checkbox"/>	その他理由:						
		<input type="checkbox"/>	ケーソン仮置に先立ち仮置場を調査し、仮置作業が所定の位置に異常なく行われていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	ケーソン据付に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	ケーソン据付等及び中詰においてケーソン及び既設構造物等の破損がなく施工されていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	コンクリートブロック据付に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	ブロック据付等においてブロック及び既設構造物等の破損がなく施工されていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	ケーソンえい航に先立ち、気象・海象等を十分調査し、適切な時期を選定されていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	ケーソンえい航に先立ち、上蓋、安全ネット又は吊り足場等を設置し、墜落防止の措置を講じていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	ケーソン注水時の隔室の水頭差が1m以内になるように管理されていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	ケーソン仮置き、据付の時期について、設計図書を満足するよう実施されていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	中詰において海上漏出がないように施工されていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	その他理由:						
	【コンクリート関係】	<input type="checkbox"/>	コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締め固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)						
		<input type="checkbox"/>	コンクリートの圧縮強度を管理して、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	鉄筋(PC鋼材含む)の品質が、証明書類で確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 港湾築造工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
	【コンクリート関係】	<p>[評価対象項目]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、泥、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋の破りを確保していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> プレベーム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。(進行性のクラックで無く、発生したクラックに対しては有識者の意見に基づく適切な処置を行っている。)</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; min-height: 150px;"></div> </div>							
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> % </div>		
		<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II品 質 林道工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 伐開・除根作業により発生した伐開木、根株、枝条等が適切に処理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 掘前面の土砂等は、乱さないように丁寧に運び取り、適切な場所に搬出していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 基礎地盤が急勾配の斜面では、法面の崩壊や不等沈下の防止のため段切等適切に施工されており有害な亀裂が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 盛土中の増設・管等の構造物のある場合は偏圧の架からないよう施工し、また構造物周辺の締固めは設計図書に定められた条件で施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 路床、排水路等は設計図書等に基づき適切に施工管理されており、その出来形についても適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 着手前に、崩壊、湧水等を調査確認し、適切な排水対策が実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 地すべり、崩壊等のある場合は、適切な予防法により工夫され施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 掘前等により、立木等に損傷を与えず、また飛散の防止等にも注意を払って施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 道路の横断勾配、幅員、基準高、土質等について設計図書等に基づき適切に施工管理されており仕上がりも基準値を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理しており、また締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> フトン籠、カゴ枠等で材料のかみ合わせ又は連結が適切で詰石等、裏込材の流亡のおそれがない。</p> <p><input type="checkbox"/> 種子吹付等に使用する材料の種類、品質及び配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 補強土壁工の壁材の組立や補強部材の取付が適切に施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>		<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>		
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合にはc評価とする。</p>						

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 鋼製貯水槽等築造工	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 使用材料の品質規格証明書が整備されており、品質管理が適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接作業に当たり、作業員の技量確認を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接作業に当たり、天候・温度・湿度等作業状況が適切に記録されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接部の品質確認のため、適切な検査(カラーチェック、X線検査等)を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鋼材の組立が適切であり、ボルトの締め付け等も適切に実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む)</p> <p><input type="checkbox"/> 素地調整の場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装作業に当たり、天候・温度・湿度等作業状況が適切に記録されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 基礎地盤の整形、清掃、湧水処理対策等が適切に実施され、基礎が精度良く(水平レベル)仕上げられていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 底版等の組立に際し、基礎を傷つけないよう注意して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 浮力対策の底版コンクリートや頂版、人孔部のコンクリート打設が適切に施工されており、規定値以上の強度が得られていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 製品の保管、吊り込み、据え付け等に充分注意を払っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 付帯設備の設置が、設計図書等の規定どおり適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 流入流出管等の布設、接合が設計図書等の規定どおり適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 緊急遮断弁の設置が適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>				<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>	
						<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>			
		<p>該当項目が90%以上..... a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が60%未満..... c</p>				<p><input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> / <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> = <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> %</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 修繕工事(橋脚補強、耐震補、落橋防止等)	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜的に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>						
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>						
		<p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> %</p>						
		<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>						
							<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>
							<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 電線共同溝工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である		
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 管路の通過試験を行っており、試験結果から全箇所が導通していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理が記録していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 特殊部の施工基面の支持力が、均等となるようにかつ不陸が無いように仕上げていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 特殊部等の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等が無いよう敷設していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、設計図書の仕事量を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性を確保していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 管枕及び埋設シートの設置及び土被りが、設計図書の仕事量を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>	
		<p>該当項目が 90%以上…………… a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満…………… a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満…………… b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満…………… b'</p> <p>該当項目が 60%未満…………… c</p>					<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>			
		<p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> %</p>					<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 補強土壁	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
	【共通】	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 壁面材、補強材について、仕様書等で定めている品質管理が実施され、材料の品質証明書等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 盛土材料の粒度等の品質管理が適切になされ、試験値により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工基面が水平、かつ平準に仕上げられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 補強材が水平、かつたるみや極端な凹凸なく敷設されており、ピンや土盛りなどにより、適宜固定されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 盛土材料の敷き均し(壁面側より壁面に平行等)、締め固め(巻出し厚、壁面直近の人力転圧等)が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 壁面工の鉛直度等が適切に管理され、壁面変位が少なく、直線性がよい。</p> <p><input type="checkbox"/> 壁面材(コンクリート製は4枚以内の積置き)、補強材(シート覆い)等の保管管理が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 二次製品の吊込み、据付、組立・連結の際に、常に十分な注意を払い、確実にしていることが確認できる。</p> <p>その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート受入れ時に必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(兼中及び替中コンクリート等を含む)</p> <p>その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>	
	【コンクリート構造物を有する場合に適用】						<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		
		<p>該当項目が 90%以上…………… a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満…………… a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満…………… b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満…………… b'</p> <p>該当項目が 60%未満…………… c</p>					<p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> %</p>		
		<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
<p>3. 出来形及び出来ばえ</p>	<p>II品 質</p> <p>港湾維持修繕工事(電気・被覆防食工)</p> <p>【電気防食工関係】</p> <p>【被覆防食工関係】</p>	<p>優れている</p>	<p>bより優れている</p>	<p>やや優れている</p>	<p>cより優れている</p>	<p>他の評価に該当しない</p>	<p>品質管理がやや不備である</p> <p>品質管理が不備である</p>	<p>品質管理が不備である</p>
		<p>〔評価対象項目〕</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>
		<p><input type="checkbox"/> 材料の実施数量は設計数量を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 陽極の設置までに、錆・泥・油等の有害物質が、陽極に付着しないように管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ボンド及び立ち上がり鉄筋は、他の鉄筋と識別できるように白ペイントで塗装されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 陽極の種類化学成分が承諾された品質であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 陽極の形状寸法が承諾された形状寸法であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 陽極の質量が承諾された質量であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 陽極板の電流効率等(陽極電位、発生電流)が承諾された値を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 陽極の取付け位置が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接の形状寸法(のど厚、脚長、溶接長等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 電気防食の効果確認が整理・記録されている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> 材料の実施数量は設計数量を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 保護カバーの種類・品質・規格が承諾された仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> モルタル及びコンクリートの品質・強度が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 素地調整が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 被覆防食の取付け位置が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>					<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>					<p><input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> / <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> = <input style="width: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> %</p>	<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 下水道管渠工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
	<p>【管渠工】</p> <p>□ 使用材料は、品質証明書等を提出し、品質確認を受けた後使用していることが確認できる。</p> <p>□ 塩ビ管材料は、直射日光を避けて変形が起きないよう管台を適切に配置して保管していることが確認できる。</p> <p>□ 管の布設は方向・勾配等が適切であり、不陸・偏心等の無いことが確認できる。</p> <p>□ 管の接合が、設計図書の規定どおり適切に行われていることが確認できる。</p> <p>□ 掘削・土留・埋戻工が設計図書の規定どおり適切に行われていることが写真等で確認できる。</p> <p>□ 基礎工に関して所定の幅・厚さ・敷き均し状況が設計書の規定どおり行われていることが写真等で確認できる。</p> <p>□ その他理由:</p> <p>□ その他理由:</p> <p>【マンホール・柵設置工】</p> <p>□ 使用材料は、品質証明書等を提出し、品質確認を受けた後使用していることが確認できる。</p> <p>□ マンホールブロックは、躯体コンクリートと内面が一致し垂直に据え付けられていることが確認できる。</p> <p>□ 各マンホールブロックの接合部は、砂利・砂・ゴミ等を取り除き水密に仕上げられていることが確認できる。</p> <p>□ マンホール天端は、道路又は敷地の表面勾配に合致するよう仕上げられていることが確認できる。</p> <p>□ マンホールのモルタル使用箇所は、内外面から仕上げを行っていることが確認できる。</p> <p>□ マンホール底部のインバート仕上げは、滑らかに仕上げられていることが確認できる。</p> <p>□ 柵の据え付けは垂直であり、かつ水密に仕上げられていることが確認できる。</p> <p>□ その他理由:</p> <p>□ その他理由:</p> <p>【推進工】・本体 (小口径φ200～φ700mm)</p> <p>□ 使用材料は、品質証明書等により設計図書で規定した品質を満足していることが確認できる。</p> <p>□ 使用材料は、品質確認を受けた後使用していることが確認できる。</p> <p>□ 管材料には、変形や表面に傷の無い事が確認できる。</p> <p>□ 設計図書に規定する管渠勾配が確保されていることが確認できる。</p> <p>□ 設計図書に規定する管渠法線が、確保されていることが確認できる。</p> <p>□ 推進法線上の地盤沈下について、沈下量の管理を行い最小限の沈下にとどめていくことが確認できる。</p>						<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 下水道管渠工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		[評価対象項目]							
	【推進工】・本体 (小口径φ200～φ700mm)	<input type="checkbox"/>	推進推力について、管理を行い予定以上の負荷をかけていないことが確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・d		
		<input type="checkbox"/>	管の目地には、予定以上の開きのないことが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	推進工法による地中への空隙発生の有無について、常に管理していることが確認できる。				<input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満 上記該当あれば・・・d		
		<input type="checkbox"/>	その他理由:						
		<input type="checkbox"/>	その他理由:						
	【作泥注入工】 (小口径)	<input type="checkbox"/>	作泥注入工は、品質確認を受けた後使用していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	作泥注入工は、設計図書に規定する規格を満足し事前に確認を受けていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	作泥注入工は、設計図書どおり確実に実施されていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	その他理由:						
		<input type="checkbox"/>	その他理由:						
	【裏込注入工】 (小口径)	<input type="checkbox"/>	裏込注入工は、品質確認を受けた後使用していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	裏込注入工は、設計図書に規定する規格を満足し事前に確認を受けていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	裏込注入工は、設計図書どおり確実に実施されていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	その他理由:						
		<input type="checkbox"/>	その他理由:						
	【仮設工】	<input type="checkbox"/>	設計図書で規定した場合について、規定した品質・規格以上の仮設材料(土留・支保材等)を使用していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	設計図書で規定した場合について、規定した仮設の配置(立坑の大きさ・切梁の配置等)を行っていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	立坑周辺の地盤に沈下等の影響を与えていないことが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	設計図書で仮設材の残置を規定した場合について、規定した数量以上や規定外の仮設材の残置を行っていないことが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	ケーシング立坑によるケーシング材料は設計図書で規定した径、寸法、厚さが写真で確認でき、規定の圧入深や引抜長を満足し、適正な施工であることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	ケーシング立坑周辺の地盤に沈下等の影響を与えていないことが現場や写真で確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	その他理由:						
		<input type="checkbox"/>	その他理由:						

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 下水道管渠工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
	【薬液注入工】	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 工事着手前に使用材料の品質証明書・試験成績表を提出し材料確認を受けてから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 使用材料は、材料数量証明書が提出され設計図書に規定のとおりの数量であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事着手前に工法確認を受けてから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書で規定した範囲の改良について、予定どおりの改良効果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺の構造物や地盤に影響を与えていないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺の河川及び井戸等について影響を与えていないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 注入圧力の記録紙(チャート紙)は、発注者の検印のあるものを用い切断せずに1ロール使用ごとに提出していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> </div>					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p> </div>	
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> $\frac{\square}{\square} = \square\%$ </div>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e										
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 下水道シールド工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である										
	【シールド工本体】 (一次履工)	<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> シールドマシンは、設計図書に規定する規格を満足し使用するにあたり事前に確認を受けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> セグメントは、品質証明書等により設計図書に規定する規格を満足する材料が使用され、施工にあたり事前に承認を受けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> シールド材は、品質証明書等により設計図書で規定した品質・規格を満足する材料が使用されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> セグメントには、変形・溶接の欠損箇所がなくシールド材が適切に貼られ止水していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に規定する管渠勾配が確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に規定する管渠法線が確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 推進法線上の地盤沈下について沈下量の管理を行い最小限の沈下にとどめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> シールド推力について管理を行い予定以上の負荷をかけていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> セグメントジョイントから漏水をおこしていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> シールド工による地中への空隙発生の有無について常に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> スチールフォーマーは、使用確認を受けてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次覆工コンクリートは、設計図書に規定する規格を満足し確認を受けてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に規定する管渠勾配が確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に規定する管渠法線が、確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に規定する壁厚が、確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次覆工コンクリートには、ひび割れ・欠損のないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> セグメントへの二次覆工コンクリートの充填状況を常に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> 工事着手前に使用材料の品質証明書・試験成績表を提出し、材料確認を受けてから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用材料は、材料数量証明書が提出され設計図書に規定のとりの数量であることが確認できる。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・d	<input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e										
	【シールド工本体】 (二次履工)											<input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満 上記該当あれば・・・d						
	【薬液注入工】																	

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 下水道シールド工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
	【薬液注入工】	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 工事着手前に工法確認を受けてから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書で規定した範囲の改良について、予定どおりの改良効果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺の構造物や地盤に影響を与えていないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺の河川及び井戸等について影響を与えていないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 注入圧力の記録紙(チャート紙)は、発注者の検印のあるものを用い、切断せずに1ロール使用ごとに提出していることが確認できる。</p> <p>その他理由: </p> <p><input type="checkbox"/> その他理由: </p>				<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>	<p> / = %</p>		<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e			
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 下水道再生水管工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である			
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 使用材料(部品・単体品)は、工事着手前に試験成績表・品質証明書等が提出され、設計図書で規定された品質・形状等の規格を満足することが確認できる。設計図書で規定する方法で、適正に施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書で定められている品質管理が、適正に実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 水圧試験が設計図書に規定する方法で適正に実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 既設管からの接続が適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 量水器の接続が適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕切弁、空気弁、サージタンク等の設置が適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>						<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>	
						<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>					
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満..... b'</p> <p>該当項目が 60%未満..... c</p>				<p><input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> / <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> = <input style="width: 30px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> %</p>					
						<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a 優れている	a' bより優れている	b やや優れている	b' cより優れている	c 他の評価に該当しない	d 品質管理がやや不備である	e 品質管理が不備である		
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 下水道管更生工事	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 使用材料(部品・単体品)は、工事着手前に試験成績表・品質証明書等が提出され、設計図書で規定された品質・形状等の規格を満足することが確認できる。設計図書で規定する方法で、適正に施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書で定められている品質管理が、適正に実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 前処理が適切に施工されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工状況がテレビカメラで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 供試体の試験結果が規格値を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 端部処理が適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 更生後の流下能力が確保できるよう行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> </div>					<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>		<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	
		<p>該当項目が 90%以上…………… a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満…………… a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満…………… b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満…………… b'</p> <p>該当項目が 60%未満…………… c</p>		<p> / = %</p>		<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合にはc評価とする。</p>				

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(検査員)

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e											
3. 出来形及び出来ばえ	II 品質 (上記以外の工事又は合併工事)	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である											
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p> <p><input type="checkbox"/> その他理由:</p>				<table border="1" style="width: 100%; height: 100px;"> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> </table>												<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 高松市工事請負契約款第17条第2項若しくは第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>
						<p><input type="checkbox"/> 判断基準の該当項目が50%未満</p> <p>上記該当あれば・・・d</p>													
		<p>該当項目が 90%以上…………… a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満…………… a'</p> <p>該当項目が 70%以上80%未満…………… b</p> <p>該当項目が 60%以上70%未満…………… b'</p> <p>該当項目が 60%未満…………… c</p>				<p><input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> %</p>													
						<p>① 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>													

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、a～dに○をつける。

(検査員)

考査項目	細別	工 種	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	III 出来ばえ	コンクリート構造物工事	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 5 項目以上..... 該当 4 項目..... 該当 3 項目..... 該当 2 項目以下.....	a b c d
		土工事(盛土・築堤工事等)	<input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけなどが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 4 項目以上..... 該当 3 項目..... 該当 3 項目..... 該当 1 項目以下.....	a b c d
		切土工事	<input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 切土法面の施工にあたって、法面の浮き石が除去されているなど、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部について、干渉部を設けるなど適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 施工面の木根、滞水防止処理等が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 5 項目以上..... 該当 4 項目..... 該当 3 項目..... 該当 2 項目以下.....	a b c d
		護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 4 項目以上..... 該当 3 項目..... 該当 3 項目..... 該当 1 項目以下.....	a b c d

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、a～dに○をつける。

(検査員)

考査項目	細別	工 種	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	III 出来ばえ	鋼橋工事	<input type="checkbox"/> 表面に補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 4 項目以上…………… 該当 3 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 1 項目以下……………	a b c d
		砂防築造工事	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 5 項目以上…………… 該当 4 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 2 項目以下……………	a b c d
		地すべり防止工事	<input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 3 項目以上…………… 該当 2 項目…………… 該当 1 項目…………… 該当項目無し……………	a b c d
		舗装工事	<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 5 項目以上…………… 該当 4 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 2 項目以下……………	a b c d

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、a～dに○をつける。

(検査員)

考査項目	細別	工 種	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	III 出来ばえ	法面工事	<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 3 項目以上…………… 該当 2 項目…………… 該当 1 項目…………… 該当項目無し……………	a b c d
		基礎工事及び地盤改良工事	<input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。		※ 該当 3 項目以上…………… 該当 2 項目…………… 該当 1 項目…………… 該当項目無し……………	a b c d
		コンクリート橋上部工事(PC及びRCを対象)	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 5 項目以上…………… 該当 4 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 2 項目以下……………	a b c d
		塗装工事	<input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 4 項目以上…………… 該当 3 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 1 項目以下……………	a b c d

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、a～dに○をつける。

(検査員)

考査項目	細別	工 種	a		b		c		d	
			優れている		やや優れている		他の評価に該当しない		劣っている	
3. 出来形及び出来ばえ	III 出来ばえ	トンネル工事	<input type="checkbox"/>	コンクリート構造物の肌が良い。	<input type="checkbox"/>	コンクリート構造物の通りが良い。	※	該当 5 項目以上	a	a b c d
		<input type="checkbox"/>	天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。	該当 4 項目	b					
		<input type="checkbox"/>	クラックがない。	該当 3 項目	c					
		<input type="checkbox"/>	漏水がない。	該当 2 項目以下	d					
		植栽工事	<input type="checkbox"/>	樹木の活着状況が良い。	<input type="checkbox"/>	支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。	※	該当 3 項目以上	a	a b c d
<input type="checkbox"/>	支柱の取り付けが堅固である。	該当 2 項目	b							
<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。	該当 1 項目	c							
		該当項目無し	d							
		防護柵(網)工事	<input type="checkbox"/>	通りが良い。	<input type="checkbox"/>	端部処理が良い。	※	該当 5 項目以上	a	a b c d
<input type="checkbox"/>	部材表面に傷及び錆が無い。	該当 4 項目	b							
<input type="checkbox"/>	既設構造物等とのすりつけが良い。	該当 3 項目	c							
<input type="checkbox"/>	きめ細やかに施工されている。	該当 2 項目以下	d							
<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。									
		標識工事	<input type="checkbox"/>	設置位置に配慮がある。	<input type="checkbox"/>	標識板の向き並びに角度及びその支柱の通りが良い。		※	該当 4 項目以上	
<input type="checkbox"/>	標識板の支柱に変色が無い。	該当 3 項目	b							
<input type="checkbox"/>	支柱基礎が入念に埋め戻されている。	該当 3 項目	c							
<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。	該当 1 項目以下	d							

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、a～dに○をつける。

(検査員)

考査項目	細別	工 種	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	III 出来ばえ	区画線工事	<input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 4 項目以上…………… 該当 3 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 1 項目以下……………	a b c d
		機械設備工事	<input type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等にあたって、細部に渡る配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 4 項目以上…………… 該当 3 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 1 項目以下……………	a b c d
		電気設備工事	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。 <input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 5 項目以上…………… 該当 4 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 2 項目以下……………	a b c d
		プレキャスト製品工事	<input type="checkbox"/> 材料の連結、かみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラック、漏水がない。 <input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 5 項目以上…………… 該当 4 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 2 項目以下……………	a b c d

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、a～dに○をつける。

(検査員)

考査項目	細別	工 種	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	III 出来ばえ	浚渫工事	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 公共物に対するの環境、維持管理への配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 仕上げの均一性、平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 4 項目以上…………… 該当 3 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 1 項目以下……………	a b c d
		公園工事	<input type="checkbox"/> 公園施設等の設置が堅固である。 <input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境等への配慮がされている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 構造物間のすりつけ等が良く、全体の収まりが良い。 <input type="checkbox"/> 維持管理をふまえたきめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 5 項目以上…………… 該当 4 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 2 項目以下……………	a b c d
		整地工事	<input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 4 項目以上…………… 該当 3 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 1 項目以下……………	a b c d
		海岸工事	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 5 項目以上…………… 該当 4 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 2 項目以下……………	a b c d

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、a～dに○をつける。

(検査員)

考査項目	細別	工 種	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	III 出来ばえ	港湾築造工事	<input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来映えの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 構造物等の表面及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物等のきめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 4 項目以上…………… 該当 3 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 1 項目以下……………	a b c d
		林道工事	<input type="checkbox"/> 切取・盛土勾配が確保され、法面の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の天端、端部仕上げ等が良く、地山とのすり付けが良い。 <input type="checkbox"/> 道路の形状(線形、拡幅、縦横断勾配 等)が良い。 <input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良く、残土処理等が適切である。 <input type="checkbox"/> 排水施設(対策)の施工が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 5 項目以上…………… 該当 4 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 2 項目以下……………	a b c d
		鋼製貯水槽等工事	<input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 溶接及び塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 注水試験により水位の変動がない。 <input type="checkbox"/> 標識位置について向き、角度等に配慮がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 5 項目以上…………… 該当 4 項目…………… 該当 3 項目…………… 該当 2 項目以下……………	a b c d
		修繕工事(橋脚補強、耐震補、落橋防止等)	<input type="checkbox"/> 小構造物等にも注意が払われている。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすり付けが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 3 項目以上…………… 該当 2 項目…………… 該当 1 項目…………… 該当項目無し……………	a b c d

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、a～dに○をつける。

(検査員)

考査項目	細別	工 種	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	III 出来ばえ	電線共同溝工事	<input type="checkbox"/> 歩道及び車道の舗装(含、仮復旧舗装)の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている。 <input type="checkbox"/> プレキャストコンクリートブロックの蓋に、がたつきや不要な隙間が生じていない。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから、不可視部分の出来映えの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 3 項目以上..... 該当 2 項目..... 該当 1 項目..... 該当項目無し.....	a b c d
		補強土壁	<input type="checkbox"/> 補強土壁の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 補強土壁の天端の仕上げ及び端部、基礎部の処理が良い。 <input type="checkbox"/> 壁面材等の継目部に隙間、ズレがなく、仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけや地山との取合せが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 4 項目以上..... 該当 3 項目..... 該当 3 項目..... 該当 1 項目以下.....	a b c d
		港湾維持修繕工事(電気・被覆防食工)	<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから、不可視部分の出来映えの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 構造物の表面及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※ 該当 4 項目以上..... 該当 3 項目..... 該当 3 項目..... 該当 1 項目以下.....	a b c d
		下水道管渠工事	<input type="checkbox"/> 管渠の通りが良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> マンホール(枳)と管との接合状態が良い。 <input type="checkbox"/> 管内、人孔蓋等の清掃が行き届いている。 <input type="checkbox"/> 路面に沈下等がなく復旧状態が良い。		※ 該当 5 項目以上..... 該当 4 項目..... 該当 3 項目..... 該当 2 項目以下.....	a b c d

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入し、a～dに○をつける。

(検査員)

考査項目	細別	工 種	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	III 出来ばえ	下水道シールド工事	<input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> シールド内面の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 曲線部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体の美観が良い。		※ 該当 4 項目以上…………… a 該当 3 項目…………… b 該当 3 項目…………… c 該当 1 項目以下…………… d	
		下水道再生水管工事	<input type="checkbox"/> 土工の施工状況が良い。 <input type="checkbox"/> 管路の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 空気弁等の細部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観がよい。		※ 該当 4 項目以上…………… a 該当 3 項目…………… b 該当 3 項目…………… c 該当 1 項目以下…………… d	
		下水道管更生工事	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされており、傷又は補修痕がない。 <input type="checkbox"/> 管口の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 真円度が良い。 <input type="checkbox"/> 融着の状態が良い。 <input type="checkbox"/> 全体の美観が良い。		※ 該当 4 項目以上…………… a 該当 3 項目…………… b 該当 3 項目…………… c 該当 1 項目以下…………… d	
		上記以外の工事又は合併工事	<input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由： <input type="checkbox"/> その他理由：		※ 該当 4 項目以上…………… a 該当 3 項目…………… b 該当 3 項目…………… c 該当 1 項目以下…………… d	

工事成績評定の考査項目別運用表

土木工事

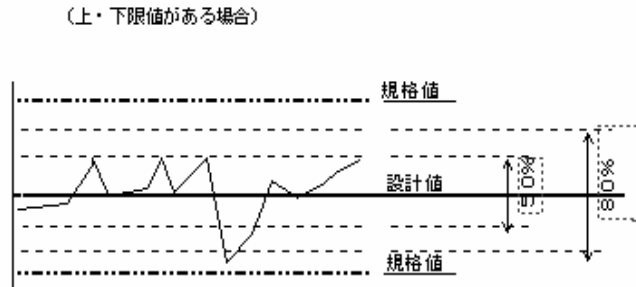
[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(検査員)

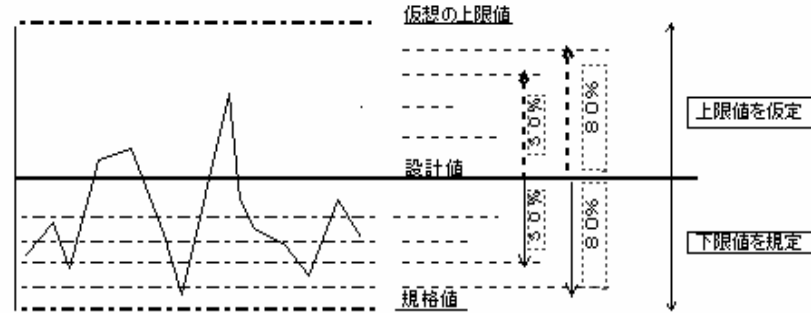
考査項目	該当項目一覧表																	
8. 修補指示等	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="454 389 1146 427">措置内容</th> <th data-bbox="1146 389 1364 427">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="454 427 1146 466">□ 1. 2号修補指示を受けた場合</td> <td data-bbox="1146 427 1364 466">-1点</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 466 1146 504">□ 2. 3号修補指示を受けた場合</td> <td data-bbox="1146 466 1364 504">-3点</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 504 1146 542">□ 3. 1号修補期限までに完了しない場合</td> <td data-bbox="1146 504 1364 542">-1点 (加算)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 542 1146 580">□ 4. 2号修補期限までに完了しない場合</td> <td data-bbox="1146 542 1364 580">-2点 (加算)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 580 1146 619">□ 5. 3号修補期限までに完了しない場合</td> <td data-bbox="1146 580 1364 619">-3点 (加算)</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="454 646 1384 710">①本評価項目は、「高松市建設工事検査要領」、「高松市建設工事検査要領細則」における修補の取扱いにより、「不合格(修補指示を受けた場合)」又は修補が受注者の責めにより期限までに完了しない場合は、上記により工事成績を減ずる措置を行う。 ②修補期限までに完了しない場合は、修補指示を受けた場合の減点に加算するものとする。</p>	措置内容	点 数	□ 1. 2号修補指示を受けた場合	-1点	□ 2. 3号修補指示を受けた場合	-3点	□ 3. 1号修補期限までに完了しない場合	-1点 (加算)	□ 4. 2号修補期限までに完了しない場合	-2点 (加算)	□ 5. 3号修補期限までに完了しない場合	-3点 (加算)		<input type="checkbox"/> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1581 389 1821 427">該当項目なし</td> </tr> </table>	該当項目なし		
措置内容	点 数																	
□ 1. 2号修補指示を受けた場合	-1点																	
□ 2. 3号修補指示を受けた場合	-3点																	
□ 3. 1号修補期限までに完了しない場合	-1点 (加算)																	
□ 4. 2号修補期限までに完了しない場合	-2点 (加算)																	
□ 5. 3号修補期限までに完了しない場合	-3点 (加算)																	
該当項目なし																		
9. 総合評価履行確認	<p data-bbox="365 748 1344 788">(1) 落札者の決定に反映された施工計画が履行できなかった場合又は落札者の決定に反映された配置予定技術者に係る評価と同等評価以上の技術者を当該工事に配置しなかった場合の減点措置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="454 786 1146 842">措置内容</th> <th data-bbox="1146 786 1364 842">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="454 842 1146 1026"> □ 工事成績評定の減点値 = $\frac{(A-B)}{A} \times \text{〔該当評価項目の評価点(入札時) / 合計評価点(入札時)}\} \times 10 \text{点}$ A: 該当評価項目の評価点(入札時) B: 該当評価項目の評価点(施工後の実施に係るもの) 配置予定技術者に係る評価にあつては、「該当評価項目の評価点」とあるのは、「配置予定技術者に係る評価項目の評定点の合計」とする。 ※工事成績評定の減点値は小数点以下を四捨五入した値とする。 </td> <td data-bbox="1146 842 1364 1026">- 点</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="365 1066 1379 1086">(2) 評価項目「市内企業の活用」において落札者の決定に反映された予定一次下請負等比率が、受注者の責めにより履行されなかった場合の減点措置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="454 1107 1146 1145">措置内容</th> <th data-bbox="1146 1107 1364 1145">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="454 1145 1146 1184">□ 一律 -3点</td> <td data-bbox="1146 1145 1364 1184">- 点</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="365 1225 1756 1246">(3) 評価項目「登録基幹技能者の活用」において落札者の決定に反映された登録基幹技能者が当該職種に係る作業に従事していない場合又は監理技術者若しくは現場代理人と兼務している場合の減点措置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="454 1246 1146 1284">措置内容</th> <th data-bbox="1146 1246 1364 1284">点 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="454 1284 1146 1323">□ 一律 -3点</td> <td data-bbox="1146 1284 1364 1323">- 点</td> </tr> </tbody> </table>	措置内容	点 数	□ 工事成績評定の減点値 = $\frac{(A-B)}{A} \times \text{〔該当評価項目の評価点(入札時) / 合計評価点(入札時)}\} \times 10 \text{点}$ A: 該当評価項目の評価点(入札時) B: 該当評価項目の評価点(施工後の実施に係るもの) 配置予定技術者に係る評価にあつては、「該当評価項目の評価点」とあるのは、「配置予定技術者に係る評価項目の評定点の合計」とする。 ※工事成績評定の減点値は小数点以下を四捨五入した値とする。	- 点	措置内容	点 数	□ 一律 -3点	- 点	措置内容	点 数	□ 一律 -3点	- 点		<input type="checkbox"/> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1581 786 1821 825">該当項目なし</td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1581 1126 1821 1165">該当項目なし</td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1581 1265 1821 1303">該当項目なし</td> </tr> </table>	該当項目なし	該当項目なし	該当項目なし
措置内容	点 数																	
□ 工事成績評定の減点値 = $\frac{(A-B)}{A} \times \text{〔該当評価項目の評価点(入札時) / 合計評価点(入札時)}\} \times 10 \text{点}$ A: 該当評価項目の評価点(入札時) B: 該当評価項目の評価点(施工後の実施に係るもの) 配置予定技術者に係る評価にあつては、「該当評価項目の評価点」とあるのは、「配置予定技術者に係る評価項目の評定点の合計」とする。 ※工事成績評定の減点値は小数点以下を四捨五入した値とする。	- 点																	
措置内容	点 数																	
□ 一律 -3点	- 点																	
措置内容	点 数																	
□ 一律 -3点	- 点																	
該当項目なし																		
該当項目なし																		
該当項目なし																		

【記入方法及び留意事項】

1. 出来形のばらつきの考え方
(管理図の場合)

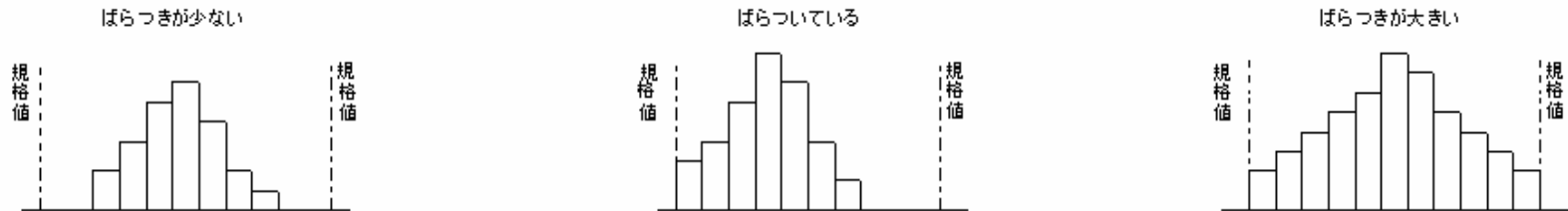


(下限値のみの場合)



※上限値のない場合のばらつきの考え方は、下限値と同様な値があるものと仮定し、ばらつきの%を考慮する。

(度数表または、ヒストグラムの場合)



2. 多工種複合工事の取り扱い

- (1) 主たる工種で評定する。なお、多工種で評定対象が重要な場合はこの限りではない。
- (2) コンクリート橋は、プレテンション桁等、工場で製作される構造物も対象とする。
- (3) 評定は「合併工事」欄を活用する。

3. コンクリート構造物のクラックについて

- (1) クラックが発生した構造物では「進行性または有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置をしている」等が見られたら、C評価とする。
- (2) 「進行性または有害なクラックがある」場合、無処理の場合は、状況に応じて、dまたはe評価とする。

4. その他

「4. 高度技術」「5. 創意工夫」「6. 社会性等」は、請負者から提出された実施状況に関する書類を活用して、評定を行う。